

報道関係者各位

2014 年 11 月 18 日

森ビル株式会社

森ビル株式会社 2015 年 3 月期中間決算のお知らせ

森ビル株式会社の 2015 年 3 月期中間決算がまとまりましたのでお知らせいたします。

なお、詳細は添付資料をご参照ください。

要旨

- ・ 営業収益、営業利益、経常利益は、中間期として過去最高となりました。
- ・ 今年度の見通しも、営業利益、経常利益共に過去最高益となる見込みです。

■ 2015 年 3 月期 中間連結業績概要

	2014/3 中間期	2015/3 中間期	(単位: 億円)	
			増減	
営業収益(売上)	1,291	1,472	+ 180	+ 14%
営業利益	272	505	+ 232	+ 85%
経常利益	215	466	+ 250	+ 117%
中間純利益	1,332	377	△955	△72%

- 当中間期の「営業収益」は、前年同期比 180 億円増 (+14%) の 1,472 億円を計上しました。
 - 「賃貸事業」は、前年同期比 6 億円減 (△1%) の 730 億円へ減収となりました。賃貸不動産の順調な稼働により賃貸収入は増加いたしましたが、前年同期の虎ノ門ヒルズの受託収益が減少したためです。
 - 「分譲事業」は、前年同期比 198 億円増 (+62%) の 518 億円へ増収となりました。虎ノ門ヒルズの住宅分譲が好調に推移したこと、及び森ヒルズリート投資法人等への物件売却によるものです。
 - 「施設営業事業」は、前年同期比 15 億円増 (+15%) の 115 億円へ増収となりました。日本初上陸のライフスタイルホテルである「アンダーズ東京」の開業によるものです。
 - 「海外事業」は、前年同期比 28 億円減 (△18%) の 132 億円へ減収となりました。賃貸は好調に推移いたしましたが、前年同期に計上した物件売却がなくなったためです。

- 「営業利益」は、分譲事業の増益を主因に前年同期比 232 億円増 (+85%) の 505 億円となりました。
- 「経常利益」は、営業利益と同様の理由から、前年同期比 250 億円増 (+117%) の 466 億円となりました。
- 「中間純利益」は、前年同期比 955 億円減 (△72%) の 377 億円となりました。前年同期に一時的な会計上の利益を計上した反動によるものです。この影響を除いた「中間純利益」は、実質増益となっております。

■ 2015 年 3 月期 連結業績の予想

- 業績予想について変更はございません。

(単位: 億円)

	2014/3 実績	2015/3 業績予想	増減	
営業収益(売上)	2,650	2,490	△160	△6%
営業利益	574	630	+55	+10%
経常利益	459	520	+60	+13%
当期純利益	1,410	340	△1,070	△76%

<添付資料>

- 2015 年 3 月期 中間決算報告

※ なお、当資料は、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しています。

<注意事項>

本資料及び添付資料記載の連結業績予想に関しましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社にて分析・判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、異なる結果となる可能性があります。

<本件に関するお問い合わせ先>

森ビル株式会社 広報室 田澤、松本

TEL:03-6406-6606 FAX:03-6406-9306 E-mail:koho@mori.co.jp